

つじなが便利



第265号

発行日 H30. 10. 1

発行 辻中 医院

編集担当者 山田 明日香

○診療時間 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

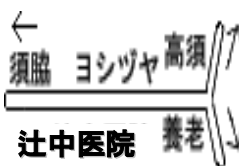
○休診日 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなが便利

検索

← クリック!



辻中 医院

養老

○Eメールアドレス tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

「火の国」 熊本へ

院長 辻中まさだけ

大学時代に大変お世話になり、数年前にお亡くなりになった先生のご自宅のある熊本まで行って来た。遺影を前にご仏壇に手を合わせた後に、お相手して下さったご家族と思い出話をとめどなく話していると、30年以上前のことがつい先日のことのように思い出されてきた。本当に懐かしかった、あの頃は希望に満ち満ちて自分で光を放つ太陽のような恒星のように輝いていた私であったような気がする。今の自分は、いい意味でも悪い意味でも、恒星の光を反射させて満ちたり欠けたりする惑星のような気がする。地球のような惑星には昼と夜があるが、それでも人が住むことができる。

熊本城の真ん前にあるホテルに宿泊したが、2年前に起きた大地震で相当なダメージを受けたお城も夜にはライトアップされていた。ご遺族に伺った話では、大地震の時には自宅においてある、とても重いグランドピアノが数センチほど空中に浮き上がったほど揺れが激烈であったそうである。

(次ページへ続く)

しかし、自然の驚異に翻弄される人類ではあるが、復興は着々と行われているみたいである。宿泊した日にはちょうど「藤崎宮秋季例大祭」という大変大きな秋祭りが市内で盛大に催されていた。その祭りでは、馬を先頭に各組が踊りながら練り歩いていたが、血気盛んな若い女性陣たちが多く参加していて、さすが九州の「火の国」熊本だと感心した。

平成30年9月24日

インフルエンザの話 副院長 二村直樹

暑い夏が終わり、季節が秋から冬に向かっていきます。冬に向かって徐々にインフルエンザが増えていきます。インフルエンザはインフルエンザウィルスによって引き起こされる急性感染症です。主な症状は悪寒、高熱、咳、倦怠感、筋肉痛などです。だいたい12月から3月頃に流行します。感染経路は咳やくしゃみによる飛沫感染が主といわれ、経口・経鼻で呼吸器系に感染しますが、接触による感染もあります。マスク着用、手洗いなどが予防に有用かもしれませんが、もっとも予防できるのはワクチン接種です。流行前の予防接種が大切です。インフルエンザにはいくつかのタイプがあり、毎年流行するタイプが異なります。そのため、予防接種に使用されるワクチンはその年に流行するタイプを予測したうえで作られます。インフルエンザ予防接種の数週間後くらいから約5か月間予防効果があります。インフルエンザ発症を完全に予防できるわけではありませんが、発症する可能性が低くなり、インフルエンザの重症化（肺炎、脳症など）を防ぐ効果があります。予防接種は10月中旬から12月中旬に行うとよいでしょう。辻中医院では内科の新設に伴い、インフルエンザの予防接種を開始します。10月15日から開始予定です。原則、予約制ですので希望される方は辻中医院までお電話（0584-66-2600）ください。

勉強会がありました！

9月11日に日東メディックによる防犯・防災対策研修会と緑内障と治療の勉強会が行われました。防犯・防災対策については、始めに病院での犯罪内容や月別窃盗件数・時間帯・被害金額話、泥棒が狙いを定めるポイントやファッション等を話されました。次に窃盗対策として4点話されました。1)貴重品の管理の徹底と声かけ・目配りを行う。2)麻薬・向精神薬・毒薬等の薬物は所定の金庫やロッカーに施錠し管理する。数量を明確にしておく。3)患者の個人情報の盗難防止 4)職員の貴重品は施錠設備のある個人ロッカーに入れる。

緑内障と治療については「緑内障とは」「緑内障の分類」「治療」「作用」について話されました。治療薬には房水流出を促進する薬剤にもぶどう膜強膜流出経路と線維柱帯流出経路、炭酸脱水酵素阻害薬によって作用点が違う事が分かりました。

文責 奥田



往診・訪問診療について

往診・訪問診療をご希望の方は
院長までご相談ください。

●新しいスタッフの紹介●



検査助手 服部智子

不慣れでご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いします。



N. Tさんより頂きました! →

文書料金について

書類内容		料金
生命保険 入院・手術証明書	一通	3000円
事故診断書	一通	3000円
身体障害者診断書・意見書	一通	5000円
特定医療費（指定難病）臨床調査票（更新）	一通	2000円
補装具費支給意見書	一通	1000円
診断書	一通	1000円
自賠責診断書	一通	3000円
自賠責明細書	一通	2000円
自賠責後後遺症診断書	一通	5000円
就労可否証明書	一通	3000円

※ 上記料金に再診料と外来管理料が算定されます。